

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【公開番号】特開 2003-189855 (P2003-189855A)
【公開日】平成 15 年 7 月 8 日 (2003.7.8)
【出願番号】特願 2001-392710 (P2001-392710)
【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

C 1 2 N 1/15

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 1/15

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 26 日 (2003.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

【課題を解決するための手段】

本発明者らは鋭意検討した結果、シイタケからカルボキシンによってその機能が抑制される遺伝子 (sdi1) を単離し、該遺伝子に人為的変異を導入することにより、カルボキシン耐性遺伝子を作成することに成功した。そして、該遺伝子を薬剤耐性マーカーとして利用することにより、シイタケの形質転換効率を著しく向上できることを見出し、本発明を完成させた。